

あ さ な ぎ 通 信

～心豊かに しなやかに 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No.47

令和6年3月11日(月)

文責：木下 智美

3月・・・お別れの季節の到来です

本校には、複式支援の内間伊保子先生、免外解消非常勤で技術科 井福和利先生、家庭科 小屋根典子先生、美術科 青井美智子先生においていただきました。県や市の教育委員会の発令による日数で指導をいただき、本日をもって年度内の勤務は終了となりました。



内間 伊保子 先生

井福 和利 先生

小屋根 典子 先生

青井 美智子 先生

代表の児童生徒がお別れのあいさつを伝え、お花をお渡ししました。寂しかったですが、まずは1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

卒業アルバムについて

9年生の卒業、6年生の前期課程修了に伴い、卒業アルバムを作成しています。多くの学校では業者に依頼し、作成されています。在籍児童数にもよりますので7,000～18,000円と幅があります。本校の場合、人数が少ないため業者に依頼すると高額になることが考えられますので、これまで撮影していた写真から担任が数枚選んで編集し、アルバムの台紙と用紙を購入して作成しています。今年度は前期課程で一人1,500円をいただき、他の費用は学校で賄っています。後期課程は前期課程と同様に計算すると、一人1,425円となります。これを卒業記念として育友会から全額補助をいただき、カラーインク代として800円のご負担をお願いすることとしています。(前期課程は進級祝いとして英語の辞書が育友会から贈られます)

さて、このアルバムですが、毎年各担任で考えられてきたようですが、年度により金額や質に幅があるため、4月に保護者の方と話をさせていただけたらと考えています。

○ 従来とおりの方法で作成する

○ 「5冊以上から作成可能」の業者に依頼する(費用12,000円/一人)

学校生活を振り返ることや、友達の顔を見て元気になる・・・卒業アルバムを開くとあの頃の気持ちを思い出します。今後どのような形で作成するか、新年度あらためてご相談をさせていただきます。

学校支援会議を行いました

3月8日(金)、学校支援会議を校長室にて行いました。この会議は教職員・保護者・地域の代表の方で構成され、目指す子どもや地域の姿を共有し、その実現に向けて連携・協議をする仕組みです。今回、学校評価(HPに掲載)と次年度の学校暦について話し合いを行いました。

意見交換では、子どもたちのあいさつが話題になりました。本校もこの項目は課題がありますが、他の学校でも同様の意見があります。

・あいさつは個人差が大きい。子どもの性格にもよるところがある。

・大きな声であいさつをする子どももいるが、会釈など動作の子どももいる。

・以前は立ち止まってあいさつをする子どもが多かった。今はそうした子どもが減った。

児童生徒会でワンストップあいさつを呼びかけています。こうした取組を確認するとともに、あいさつをする意味や効果を再度職員・子どもたちと話をしたいと思います。